



川柳小だより

子どもたち一人ひとりを大切に、笑顔と夢あふれる川柳小

令和6年4月8日
草加市立川柳小学校
TEL 931-5025
児童数 531名



『笑顔と活気あふれる川柳小』

校長 渡辺 真一

この度、草加市立川柳小学校 校長 を拝命いたしました わたなべ しんいち 渡辺 真一と申します。私で第40代の校長という歴史と伝統のあるこの川柳小学校に着任し、職責の重さを感じております。子どもたちのために、よりよい教育活動の推進に向けて邁進していく覚悟でございます。どうぞよろしく願いいたします。

令和6年度は75名の新入生を迎えて、全児童数531名、全学級22学級、教職員46名（市職員等含む）でスタートしました。保護者の皆様、お子さんのご入学・ご進級を心からお喜び申し上げます。「ご入学・ご進級、おめでとうございます。」

さて、年度の始まりですので、今年度の学校経営方針をお伝えいたします。子どもたちだけではなく、保護者や地域の皆様、教職員が川柳小を好きになり、通いたい、通わせたい、働きたいと思えるような学校にしていきます。

その考えの実現のために、川柳小学校の目指す学校像を次のとおり位置づけました。

目指す学校像 『子どもたち一人ひとりを大切に、笑顔と夢あふれる川柳小』

- すべての子どもに力をつける学校（主体的に学ぶ力の育成）
- よさを認め、伸ばす学校（自己肯定感・自己有用感・他者理解）
- 安心・安全で潤いのある学校（すべての子どもが居がいを実感）

子どもたち一人ひとりをかけがえのない存在と捉え、子どもたちのよさや可能性が発揮され、一人ひとりを大切に信頼される学校づくりを推進していきます。その中でもみんなが笑顔であるために子どもたちにまず伝えたいことは『やさしい人』になってほしいということです。いつも穏やかで思いやりのあるやさしい心をもってほしいです。もちろん自分を大切にしますが、人のことも考えられ（他者理解）、人の悪口は言わず人のことを傷つけないで、誰に対してもやさしく接することができる人になってほしいのです。そうすることで、川柳小学校が笑顔であふれ、夢や希望をもてる学校になっていきます。

次代を担う草加の宝である子どもたちを育成するために、教職員一丸となって教育活動に取り組んでまいります。

本年度も保護者・地域と共に歩む学校づくりを進めてまいりますので、保護者の皆様をはじめ、地域の皆様の学校への変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。